

週刊 **タバコの正体**

新型コロナウイルスの感染が急拡大しています。オミクロン株と呼ばれる変異種が世界中に広がり日本では感染爆発の第6波が起こっています。和歌山県でも「まん延防止等重点措置」が適用されるほど今までにないペースで感染者が増加し、身近なところでも感染者が増えています。特にオミクロン株は感染(伝播)しやすいと言われているので、不要不急の外出を控える、人混みや密を避ける、マスクの着用、手洗い・殺菌など感染防止に細心の注意を心がけてください。

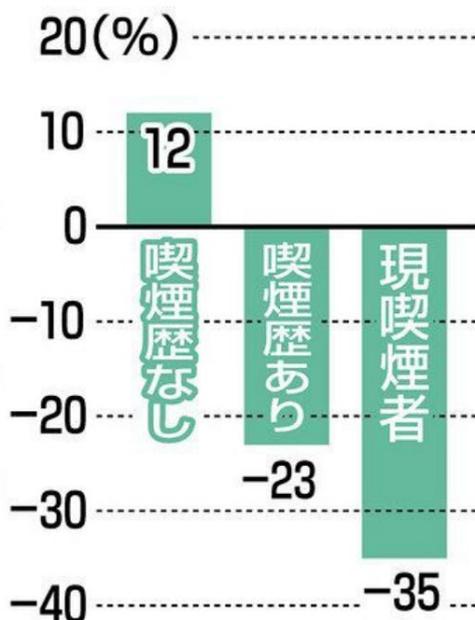
感染者の多くは風邪と同じような症状で済むようですが重症化すると死亡する場合があります、全国では毎日100人以上が亡くなっています。そこで、下のグラフを見てください。コロナウイルス感染者が重症化する割合は、喫煙者もしくは喫煙経験者の方が高いという調査結果が報告されています。

喫煙者・喫煙経験者は喫煙歴のない人より重症化リスクが1.7倍



喫煙歴の有無による抗体価の比較

ワクチン2回接種3カ月後、各年代の中央値との比較、宇都宮病院の資料を基に作成



そして、ワクチンの効き目にもタバコは悪影響を与えているという報告もあります。左図のように、喫煙者及び喫煙経験がある人の抗体価が、喫煙歴のない人より35%~47%も少ないのです。

With コロナの現代、タバコはますます必要ではありません。

産業デザイン科 奥田恭久